

研究に関するお知らせ

2022年6月17日

オリンパス株式会社

オリンパスグループ（オリンパス株式会社やオリンパス株式会社の関係会社）では、内視鏡医による診断を支援し、上部消化管内視鏡検査の質の向上や安全性の向上などに繋がるAI機能の開発を行っております。

千葉大学医学部附属病院にて収集し、オリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査のデータを別の研究に二次利用いたしますので、研究不参加のお申し出やお問い合わせなどございましたら、下記の相談窓口までご連絡ください。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

千葉大学医学部附属病院で収集されオリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査データを、オリンパスグループにて実施している「上部消化管内視鏡スクリーニング検査におけるAI診断支援機能の開発」研究に二次利用します。

具体的には、オリンパスグループ及び共同で技術開発する機関（大学や研究所、病院、オリンパスグループの業務委託先等）は、オリンパス株式会社に提供いただいた上部消化管内視鏡検査データを用い、検査画像に様々な情報（診断結果、内視鏡医師による判断結果など）を関連付け、解析することで、胃がんになるリスクを推定できるようなAI機能を開発します。

2. 研究に利用する試料・情報の項目

二次利用するデータは、「医療品質向上を目的とした上部内視鏡機器向けAI機能開発」研究において、千葉大学医学部附属病院にて2020年9月から2020年12月までの間に収集され、オリンパス株式会社へ提供いただいた上部消化管内視鏡検査データです。上部消化管内視鏡検査データには、以下の情報を含みます。

- ・ 上部消化管内視鏡検査における画像（動画・静止画）
- ・ 検査情報（診断名、深達度、組織型名称、サイズ、部位、京都分類、demarcation line、microvascular pattern、microsurface pattern、Confidence、肉眼分類、医師の所見情報）

3. 試料・情報を利用する研究機関等について

オリンパスの倫理委員会で承認された「上部消化管内視鏡スクリーニング検査におけるAI診断支援機能の開発」研究の研究計画書に基づき、オリンパスグループや共同で技術開発する機関にて利用します。

今後、利用する研究機関等を変更する場合、「上部消化管内視鏡スクリーニング検査における AI 診断支援機能の開発」研究の研究計画書を変更し、オリンパスの倫理委員会の承認を受けます。

4. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

オリンパス株式会社 先進 AI 技術開発1 西田 駿平

5. その他

二次利用する上部消化管内視鏡検査データは、特定の個人を識別できないように千葉大学医学部附属病院で加工した後、オリンパスグループに提供されております。そのため、どなたの上部消化管内視鏡検査データかをオリンパスグループで判断することはできません。

もし、二次利用を希望しない場合には、下記の相談窓口までご連絡ください。あなたの上部消化管内視鏡検査データを特定できる範囲において、あなたのデータを「上部消化管内視鏡スクリーニング検査における AI 診断支援機能の開発」研究に使用しないようにいたします。

【相談窓口】

千葉大学医学部附属病院

職名 消化器内科 診療准教授

氏名 松村 倫明

連絡先 043-226-2088